

**JASDAQ**

平成18年2月1日

各 位

会社名 株式会社 理研グリーン  
代表者名 取締役社長 菊島 昭  
(コード番号 9992)  
問合せ先 取締役経理部長 中野 武久  
(TEL. 03-3833-6321)

## 平成18年3月期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成17年11月21日に公表した平成18年3月期（平成17年4月1日～平成18年3月31日）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 平成18年3月期業績予想数値の修正（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

##### (1) 連結業績予想

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	11,200	275	5
今回修正予想(B)	11,400	190	△50
増減額(B-A)	200	△85	△55
増減率(%)	1.8%	△30.9%	—
(ご参考)前期実績(平成17年3月期)	11,319	440	129

##### (2) 個別業績予想

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	9,500	280	90
今回修正予想(B)	9,600	170	50
増減額(B-A)	100	△110	△40
増減率(%)	1.1%	△39.3%	△44.4%
(ご参考)前期実績(平成17年3月期)	9,571	338	71

#### 2. 業績予想修正の理由

##### (1) 連結

売上高につきましては、土木緑化工事事業の公共工事等が減少する見込みではありますが、静岡県中部都市開発事業協同組合の財産整理(既報平成17年12月16日付け「債権取立て不能のおそれに関するお知らせ」)にともない住宅団地を取得し、早期販売を目的として一括販売したことにより不動産売上が増加いたしますので前回予想11,200百万円に対して200百万円増の11,400百万円となる見込みであります。

経常利益につきましては、不動産売上は土地の大幅下落傾向の中、早期一括販売により処置したため利益の計上はほとんど見込めなく、また、緑化関連薬剤資材事業の販売競争および土木緑化工事事業の公共工事等の減少見込みにより前回予想275百万円に対して85百万円減の190百万円となる見込みであります。

当期純利益につきましては、主に経常利益の減少により前回予想5百万円に対して55百万円減の△50百万円となる見込みであります。

##### (2) 個別

主に連結業績予想の修正と同理由によるものであります。

(注) 上記予想は、現時点において入手可能な情報に基づき作成しておりますが、今後、様々な要因により業績予想とは異なる結果となる可能性がありますことをご承知お願います。

以 上